

和歌山大学研究者情報一覧 2025 年度版

教育学部

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
荒木 良一	遺伝育種科学、植物栄養学、土壌学	植物が元気で美味しくなるように植物体内の肥料・栄養成分の輸送の仕組みを研究しています	植物における栄養・肥料や環境ストレスに関すること
池田 拓人	教育学、スポーツ科学、体育、身体教育学	学校における柔道教育の歴史	学校体育
伊澤 真佐子	教師教育、道徳教育、教育方法、算数教育		
井嶋 博	ディープラーニング、時変スペクトル、カルマンフィルタ、機械学習、画像解析		
上野 智子	音楽教育、音楽療法	子どもを対象にした音楽療法や、学校教育に音楽療法の考え方や技法を援用した音楽活動について研究しています	特別支援教育における音楽授業づくりや音楽活動
植野 博之	特別支援教育、インクルーシブ教育	インクルーシブ教育の実践とそれを通じた多様性の理解と社会への発信	
内田 みどり	政治学	独裁政権のもとで行われた人権侵害をどう記憶するか検討しています	
岡崎 裕			
小関 彩子	哲学、倫理学、思想史	フランスの哲学者アンリ・ベルクソンの思想を研究しています	哲学・倫理学・宗教学に関してご興味があればご相談に乗ります
尾上 利美	外国語教育	どのように外国語を学習するとよいのか、教えるとよいのかについて考えています	小学校や中学校での指導助言や、研修など
梶村 麻紀子	動物生理学、生理学、行動学	淡水や海水に住む小型の水生動物の呼吸方法や老廃物の排出方法を調べています	呼吸量の測定、半数致死濃度の調査
川上 智博	モデル理論、順序極小構造、局所順序極小構造、実代数学幾何学、離散極小構造	実数の拡張となる構造の性質を見つけようとしています	
菅 道子	音楽教育学、教育史、音楽療法	学校に音楽という教科がなぜ生まれ展開してきたのかという歴史を探ります 心理的安定やコミュニケーションツールといった音楽の機能を活用した子どもの療育やレクリエーションの原理や実践を探っています	音楽を使ったレクリエーション、特別支援教育における音楽授業づくり
木曾田 賢治			
北岡 大輔	特別支援教育	知的障害のある生徒が自分らしく進路を決めていけるように、支援方法を考えています	企業における障害理解
北山 秀隆	整数論	代数的な手法を使って、不定方程式などの整数問題を研究しています	数学
木村 憲喜	無機・錯体化学、科学教育	小学理科の教材開発に取り組んでいます	化学教材
顧 萍	ナノ粒子、nano particles		
古賀 庸憲	生態学、環境学、進化生物学、多様性生物学、分類学	ヤドカリ同士の殻交換(殻を巡る2個体の闘争)で攻撃する個体は相手をだまして殻から追い出しているという仮説を検証しようとしています	
小寺 香奈	バス・トランペット、ユーフォニアム、現代音楽、特殊奏法、オーケストラ		
此松 昌彦	防災工学、科学教育、地球生命科学	地震や風水害での災害時のイメージをわかりやすく伝え、災害時に行動する対応を考えます	防災教育、地質・地形を利用した観光資源化の研究
澤村 美幸	方言学、日本語学		
島津 俊之	地理学	地理学の歴史を研究しています	数学
須佐 宏	教科教育学、初等中等教育学	小・中学校における国語科授業の改善にとりくんでいます	地域教材の開発

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
図子 浩太佑	スポーツ科学、運動生理学、トレーニング学、コーチング学	瞬発的な運動能力や筋力改善のためのトレーニング方法、運動処方の開発	運動能力・体力の測定機器の開発
高幣 泰男			
田川 裕之	代数学	ある条件に従って定まる数学的な性質を予想して証明することを目指しています	代数的組合せ論に関連した分野
竹澤 大史	特別支援教育	障害のある子どもの指導や支援について、またご家族への支援について研究しています	障害のある子どもや家族への心理的なサポートについて
谷口 知美	教育方法学	子どもが一人でできる水準で知的発達を決めてしまわない教育方法について研究しています	
丁子 かおる	教科教育学、初等中等教育学、子ども学、保育学	乳・幼児から児童期までをつなぐ造形教育の研究をしています。また、共同研究で低年齢児の地震防災教育・保育を研究しています。	子どもの造形関連、防災関連教材化
長福 香菜	日本文学	幕末期から明治期における宮中の和歌について研究しています	日本古典文学、和歌文学
寺川 剛央	美学、芸術論、教科教育学、初等中等教育学、芸術実践論	陶芸作品のかたちを研究しています	生涯学習講座について
富田 晃彦	天文教育	天文を社会のさまざまな人や場面で伝える、社会発展のために活用するために、考えられることを何でも取り組んでいます	天文を社会のさまざまな人や場面で伝える、社会発展のために活用するために、まずはどんな相談でもお受けします
豊田 充崇	情報教育、Media-literacy、マルチメディア、インターネット、Internet		
中川 靖彦	教育学、教育心理学、臨床心理学	教職員の負担が少ないが、効果のある不登校児童生徒への支援方法を探ろうとしています	問題を抱える子ども達と保護者・教職員への支援
永沼 理善	美学、芸術論	動きのおもしろさや不思議さを楽しめる立体造形作品の制作を試みています	立体造形作品の制作
西山 淳子	言語学	日本語と英語の言葉の意味を調べています	言語学全般
西山 尚志	微分方程式	波動の伝わり方について、数学的に解明したいと思っています	数学教育
二宮 衆一		探究学習をどのように進めていくのか研究しています	学習評価について
布川 由利	社会学、教育社会学	人々がどうやって将来の進路を選ぶ／キャリア形成のプロセスを経験しているのかを研究しています	学校のキャリア教育の実践の計画など
則定 百合子	臨床心理学・青年心理学	青年期を中心に、心理的居場所、メンタルヘルス、カウンセリング、心のケアの在り方などについて研究しています	心・心のケアに関わること
福永 徹	教科教育学、教育方法学	教育の方法と教科の内容、学級づくりに関連させることで子供達の学びをより良いものになりたいと研究しています。	小学校・中学校での研修や指導助言
船越 勝	教育学	子ども・青年の社会参画を促す学校・地域支援の方法を考えています	教育、保育
古井 克憲	特別支援教育、社会福祉学	障がいのある人の福祉と教育について考えています	障がいのある人の支援
松山 哲也	英語学、言語学	ことばの仕組みを科学的に解明しています	
丸山 範高	教科教育学、国語科教育	高校の国語科の先生について、専門家として見える経験世界の具体的内容を解明しようとしています	日本語表現法
三品 英憲	中国近現代史	中国共産党・中華人民共和国の成り立ちを研究しています	
南垣内 智宏	数学教育、統計教育、へき地・複式教育		
南 正樹		学校と地域の連携	SGDs

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
宮橋 小百合	TA・SA・学生リーダー、 教員養成	教員の研修をどうするか考えています	
村瀬 浩二	体育、身体教育学、スポーツ科学	共生体育の研究とその実践に取り組んでいます	共生体育、男女共習、体育授業における ICT 活用、複式体育
村田 順子	建築計画、都市計画、家政学、生活科学	高齢期にも住み続けられる住まいと生活支援のあり方について研究しています	
本村 めぐみ	家族社会学、家族関係学、 シチズンシップ教育	ひとり親家庭の子どもたちや、性的少数の特性をもつ人々と家族形成にかかわる研究をしています。また、多様な生き方やセクシュアリティの理解増進のための学校、市民教育に取り組んでいます。	SGDs DEI
森本 光	美学、芸術論、英文学、英語圏文学	映画や英語文学における技法や思想について研究しています	
矢野 勝	体育学、sciences of physical education		
山神 達也	人文地理学	人口や土地利用などに着目して地域の変化について研究しています	地域人口、地域の歴史の変遷
山口 真範	生物分子化学、食品科学、 生体化学、生物有機化学	糖鎖を活用して人類の役に立てようとしています。機能性食品、医薬品、化粧品などとして	化学合成分野、食品分野、化粧品分野、医療品分野
山崎 由可里	感化教育・教護教育史、障害児教育史、社会教育	障害のある子供たちの教育・医療・福祉の歴史について研究しています	障害のある人の生涯学習
山下 真司			
山田 真稔	教育学、教育学	教室を超えてオンラインやオフラインで共同する教育や小規模校における授業研究体制などを研究しています	ドローンの社会貢献にかかる探究学習
山名 仁	美術史、美学、芸術論	歴史的な鍵盤楽器を使って、古典派・ロマン派の作曲家の作品の演奏法の研究をしています	楽譜の編集、楽器の修復に関する連携
山本 奈美	家庭科、家政学、生活科学	家庭科のよりよい授業づくりにつながるような調査や教材開発を行っています	家庭科に関すること

経済学部

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
芦田 昌也	知能情報学	起業家や経営者へのインタビュー記事や自伝などの文献から、コンピュータを使ったデータ処理によって取り出される情報に基づいて、彼ら/彼女らの考え方に性別による違いがあるかどうかを調べています	
足立 基浩	公共経済、労働経済、金融、ファイナンス	まちなかの再生の手法を模索しています	自治体など
阿部 秀二郎	理論経済学	経済学の考え方を審査しています	あらたなビジョン作成
伊藤 政也	社会学	どんな企業取引が社会に悪影響があるのかを調べています	法教育、経済法
上野 美咲	経済政策	都市に関連する課題の解決策を検討しています	SDGs 関連、公益事業、マネジメント、CSR 等
大澤 健	理論経済学	観光を手段とした街づくりの方法について研究している	観光振興手法、観光計画の作成など
岡田 真理子	公共経済、労働経済	労働者がよりよく働くことができるためのしくみとはなにかを考えています	労働問題全般、ダイバーシティやジェンダーに関する問題への対応
岡橋 充明	会计学	会計情報を用いて組織の効率的経営を考えています	業績管理全般
岡部 美砂	経済政策	グローバル化する世界のなかで発展途上国はどのように経済成長を実現するかを考えています	
片桐 謙	金融、ファイナンス、国際金本位制成立以前	約1世紀前の経済のグローバル化について研究しています	
片山 直子	公法学	納税者の救済の在り方について研究しています	

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
金川 めぐみ	社会福祉学、社会学	社会福祉の利用者の、権利を守り、生き生きとよりよい生活ができる方策を考えています	社会福祉政策の検討
金澤 孝彰	中国経済	中国国内の各地域間での経済的つながりの統計的把握と対外関係への影響の有無を計測しています	中国経済、新興国経済
岸上 光克	食料農業経済、農業社会構造	食べ物を作っている農業の重要性、田舎の良さについて考えています	農業者の経営（販売）実態調査、農村の実態調査農産物の販売
清弘 正子	French Company Law、Company Law、商法、会社法、フランス会社法		
齊藤 仁	公共経済、労働経済、経済政策	データを用いて、地方公共団体(都道府県や市町村など)の行動や政策を分析しています	地方公共団体の政策の評価や改善などについて
厨子 直之	組織行動論、人的資源管理	働く人のポジティブな心理を高める方法を見つけようとしています	心理的資本（ポジティブな心理）の研修とその効果測定
鈴木 敏充		租税法に関する判例を研究しています	法人税法、所得税法
関下 弘樹	経営学、経営学、会計学	地方自治体が行う事業の成果のより適切な測定方法について研究しています	成果指標の設定やロジックに関すること（ただし団体や首長の考え方と合うかどうか課題）
高岡 伸行	経営管理、「企業と社会」論、経営学	社会的コストの削減・吸収方法の事業設計	
高見 直樹	経営学史	学史研究をしています	学史研究
辻本 勝久	土木計画学、交通工学、経済政策、商学	人にも環境にも優しく、まちに賑わいももたらす交通網を実現しようとしています	和歌山県・大阪府・三重県・奈良県などにおいて、交通の現状把握や課題抽出・改善策提案に関すること、地域公共交通計画の策定・実施に関すること、交通バリアフリーに関すること等で、国・自治体や企業との連携実績が多数あります
長廣 利崇	経済史	実業家の活動の歴史を調べています	会社史は信頼できる企業の証となる
中村 文香	労働経済学	初期キャリアに注目し、就職先の企業特性や雇用形態、企業内でのトレーニングが、その後の雇用継続や賃金に与える影響を実証的に分析しています	効果検証
西釜 義勝	経営学、経営戦略、イノベーション、ビジネスモデル	企業の独自性とは、どのようにして創り出されるのか、その実態を多面的につかむために革新のダイナミズムを定性的に研究しています	経営戦略やイノベーション（革新）の観点からの企業の実態調査
丹羽 寿美子	マクロ経済学、経済成長	特許権の保護強化がイノベーションや経済成長、社会厚生に及ぼす影響に関して、理論分析を行っています	
藤井 淳	エネルギー	日本はエネルギーのほとんどを輸入に頼っていますが、この供給が中断した場合の対応について研究しています	エネルギー安全保障関連
藤木 剛康	経済政策、国際関係論	アメリカと中国の先端技術開発競争、特にアメリカの対中半導体政策を研究しています	アメリカの経済安全保障政策の動向の説明
藤永 博	野外教育、環境教育、身体運動のバイオメカニクス		
藤原 靖也	会計学	仕組みがどう働く人をイキイキとさせるかを研究しています	各部門の教育研修あるいは業績管理システム
本庄 麻美子	組織行動、キャリア	企業・官公庁等の組織と労働者である個人の、理想と現実の差が極力縮まるようなマッチングの方法を研究・調査しています	新卒採用戦略、インターンシップ導入全般、人材定着にまつわるヒアリング調査、キャリアコンサルティングなど
牧野 真也	経営学	関係性という観点からビジネスのデザインを考えます	スタートアップ

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
マグレビ ナビル	市場価格変動性、グローバルイスラム金融、金融政策と金融市場、金融安定性	金融危機が起こる理由を理解し、どう避けるべきかを考えます	金融政策、金融市場ボラティリティ、投資リスク、リスクヘッジ戦略など
三浦 貴弘	経済政策	誰かに親切にされた人が他の誰かに親切になるようになるのか、なぜそうするのか、どのような場合にするのかを検証しようとしています	行動経済学的なアプローチ全般
森口 佳樹	公法学	法適用の手続きについて検討しています	
山田 恵一	会計学	様々なリース取引について、いつ、いくら収益と費用にするべきかを研究しています	
柳 到亨	マーケティング流通システム論	商業において事業継承とコミュニティの関係について調べています	商業集積、流通、事業継承

システム工学部 応用理工学領域

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
秋元 郁子	半導体、光物性、原子物理	燃料電池の性能の核となる材料構造を光と電子スピンを用いて調べています 次世代型半導体デバイスとして注目されるバレートロニクス基礎物理を調べています 室温でも強く光る有機材料の基礎物理を調べています	ESR 測定、マイクロ波による光キャリア測定、発光測定
宇野 和行	結晶工学、電気電子材料工学	新しい半導体デバイス用材料の研究をしています	半導体材料、電子材料全般
大須賀 秀次	構造有機化学、物理有機化学、有機機能材料、生物有機化学、有機合成化学	新しい化学物質を作り出し、その構造と性質に関する関係性を見つけたいと考えています	有機合成、化学物質（特に有機化合物）に関する分析
小川原 光一	ロボティクス、知能機械システム	物体認識とロボットの動作生成に取り組んでいます	画像認識やロボットの動作生成
奥野 恒久	構造有機化学、物理有機化学、生物有機化学、機能生物化学	ナノの世界で素子を結びつける素材を開発しています	結晶構造の測定、機能性材料全般
尾崎 信彦	光工学、光量子科学、結晶工学	光を使ったイメージングや分析にとりこんでいます	計測、検査、半導体材料作製
小田 将人	薄膜、表面界面物性	ナノサイズの材料の特性を理論的に調べています	電子状態計算
菊地 邦友	材料加工、組織制御、機械力学、メカトロニクス、ロボティクス、知能機械システム	いろいろな機能がある、あたらしい材料をつかったロボット技術、センサ、アクチュエータを研究開発しています	ソフトロボティクス関係、機能性材料の評価、微細加工技術の応用利用
最田 裕介	光工学、光量子科学	光を使って眼に見えないものを可視化したり、測ったりしています	光を応用した計測技術、イメージング、情報処理、ディスプレイなど
坂本 隆	ケミカルバイオロジー、生物有機化学	DNA のリアルなカタチを可視化しようとしています	蛍光色素の開発
下谷 秀和	有機エレクトロニクス、有機半導体、光物性、薄膜・界面物性	有機半導体電界効果トランジスタ (FET) による電流注入レーザーの開発と連続発振実証に取り組んでいます	有機半導体の電気・光測定
土橋 宏規	機械力学、メカトロニクス、ロボティクス、知能機械システム、知能ロボティクス	単純な機構でも、対象物の正確な把持や組立てができるようなロボットハンドを開発しています	産業用ロボットハンド、正確な位置決め、組立ロボット
中嶋 秀朗	知覚情報処理、機械力学、メカトロニクス、ロボティクス、知能機械システム	ロボットを活用した人に役立つシステムをつくっています	移動ロボットの活用、ロボティクスシステム全般
長瀬 賢二	制御、システム工学	ロボットや機械などに対する制御の仕方を考えています	制御分野

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
中原 佳夫	分析化学、機能物性化学、ナノ材料科学、有機機能材料	シリカ微粒子に化合物を修飾して、新しい機能を見出そうとしています	(シリカに限らず) 微粒子の設計・修飾など
橋本 正人	無機化学	金属酸化物をベースとした化合物をどのように作るか、どうしてできるか、どんな形か、どんな使い道があるかを探っています	結晶構造、熱分解過程、多核溶液 NMR による反応解析、固体 NMR、などの測定、解析
林 聡子	構造有機化学、物理有機化学、生物有機化学	酵素などの生体物質における主要な相互作用の解析に取り組んでいます	NMR の測定、解析、量子化学計算法のお悩み
丸 典明	制御、ロボット工学	人間のしくみを参考にしたロボットの動かし方の研究をしています	視覚を用いたロボットの制御
幹 浩文	加工学、マイクロマシン	マイクロマシニング技術を生かして生体情報のセンサなど医療応用のマイクロデバイスを開発しています	微細加工プロセス設計
宮口 智成	応用数学、統計数学、数理物理、物性基礎	物理理論や数値実験を使って高分子などにおける乱雑な運動を調べています	数理解析、数値実験 (コロイド・高分子・ブラウン運動など)
宮崎 淳	生物物理、化学物理、ソフトマターの物理、光工学、光量子科学	新しい光学顕微鏡の開発と応用に取り組んでいます	光を使った計測技術
村田 頼信	計測工学、構造材料、機能材料	超音波を使って、人の目では見ることのできない材料内部の状態を調べようとしています	非破壊検査、超音波応用計測
矢嶋 摂子	分析化学	生体試料中のイオンを測定できる装置に使うための材料を作っています 廃棄物からレアメタルを回収しようとしています	分析化学の分野。特にイオンセンサーやレアメタル回収
山門 英雄	基礎物理化学	結晶中で分子や原子がどのように並ぶか計算機を用いて予測する方法を開発しようとしています	GRRM の利用に関するアドバイスや導電性有機結晶の構造や物性に関する相談
吉田 健文	無機材料、物性、無機・錯体化学、有機機能材料、分析化学	ナノワイヤーの中での電子の動きを調べています	放射光測定

システム工学部 環境デザイン学領域

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
江種 伸之	土木環境システム、地盤工学、水工学	土壌地下水汚染の挙動解析、浄化技術の開発・評価をしています	土壌地下水汚染
河崎 昌之	建築史、意匠	「小川(おがわ)」の語からイメージされる川幅に架かる橋を木材で手早く作ります	現在取り組んでいるのは建設技術に関する評価 (自治体) と、建築物、空間のデザイン評価 (自治体) です
川角 典弘	デザイン学、建築計画、都市計画	CG による建築・インテリアの改修計画に取り組んでいます	施設やインテリアなどの改修
佐久間 康富	都市計画、まちづくり	人口減少に対するまちづくりのあり方を検討しています	
谷口 正伸	環境動態解析	雨が降って川が流れ、洪水の発生有無、都市活動の水質への影響を調べています	土木分野、環境分野、行政
田内 裕人	水工学、土木環境システム、防災工学	災害ごみをどう処理するかの計画を AI を使って立てさせています 津波を鬼に見立てて鬼ごっこで逃げるトレーニングのアプリを開発しています 日本全体の水の汚濁の原因をコンピュータで探っています	
中島 敦司	緑化学、自然エネルギー、森林生態学、人文地理学	自然を守り育てる方法について研究しています	環境全般、自然再生

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
原 祐二	循環型社会システム、建築計画、都市計画、社会システム工学、自然共生システム、地理学、地域環境工学、農村計画学、ランドスケープ科学、地球人間圏科学	ドローンと機械学習を使って植物を地図化します	農業遺産など地理認証制度関係
平田 隆行	学校、教育施設、海外居住、フィリピン、集落	現代の民家はどうあるべきか、現代の集落はどうあるべきかを考えます	
森 友里歌	意匠設計論、空間デザイン、建築設計	歴史的な建築物をどのように利活用するかを研究しています	建築の意匠設計
山本 祐吾	土木環境システム、環境政策、環境配慮型社会、環境影響評価	都市や地域のシステムを持続可能なものへと転換することを考えています	脱炭素、資源循環全般
吉田 登	環境政策、環境配慮型社会、環境影響評価	資源循環や脱炭素に関する研究に取り組んでいます。特に、地域の資源や遊休能力を活用した脱炭素化について研究しています	サプライチェーン CO ₂ 、ライフサイクルアセスメント（カーボンフットプリント）、脱炭素経営など

システム工学部 情報学領域

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
天野 敏之	統計科学、データベース、計算機システム、認知科学、ヒューマンインタフェース、インタラクション、情報ネットワーク		プロジェクションマッピング、ディスプレイ、次世代照明、視覚補助、光学計測、拡張現実感
伊藤 淳子	ヒューマンインタフェース、インタラクション、感性情報学	人と人のコミュニケーションを円滑に進めるための手助けができるようなシステムを作っています	コミュニケーションにおける意思疎通の支援、観光支援
伊原 彰紀	ソフトウェア	ソフトウェアエコシステムデザインの研究に取り組んでいます。具体的には、プログラムを再利用、プログラムの自動生成、ソフトウェアの品質表明（例：信頼できるソフトウェアを証明する）技術を開発しています。プログラミング教育への応用にも取り組んでいます。	ソフトウェア工学（ソフトウェア開発、プログラミング教育）全般
今井 敏行	Mathematical Engineering、数理工学		
大平 雅雄	データベース、ヒューマンインタフェース、インタラクション、ソフトウェア	人工知能を用いて高品質でありながら低コストでソフトウェアを開発するための技術进行研究しています	大規模言語モデルを用いたソフトウェア開発の高度化
風間 一洋	ウェブ情報学、サービス情報学	ソーシャルメディア上のニュース報道とそれに対するユーザの反応を分析して、世の中の意見の分断化や炎上、意見の変化などを俯瞰できる手法を実現しようとしています	ソーシャルメディア分析
堅田 俊	マルチモーダル情報処理、感情認識、機械学習、対話システム	人とシステムの対話における多面的な情報を研究対象としています。これにより話者の感情を認識可能なシステムの開発を目指しています。主に機械学習を用いた感情認識やデータ分析を行っています。	機械学習、対話システム
亀山 勇希	聴覚、心理音響、音質評価、認知科学、生体信号解析	音に対するヒトの認知的応答から聴覚や認知機能を推定する研究を行っています。聴覚に対する注意関与のメカニズム解明や認知機能を考慮したサウンドデザインに貢献することを目指しています。	製品音のサウンドデザイン、音環境設計、聴力支援システム、認知機能評価
菅間 幸司	知覚情報処理	AI の原理に関する基礎的な研究から、AI を利用した画像認識に関する応用的な研究まで、広く取り組んでいます	機械学習、画像認識

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
吉川 次郎	図書館情報学、ウェブ情報学、計量書誌学/科学計量学、学術情報流通	YouTube や Wikipedia などにおける学術論文の活用実態を解明し、さらなる利活用を促すことで、誰もが客観的・合理的な意思決定を行える社会の実現を目指しています	学術情報流通、ウェブ上のデータ収集・分析
葛岡 成晃	通信工学、情報学基礎論	インターネットなどの情報通信技術の理論的限界について探求しています	情報理論に関する知識・話題の提供
久世 尚美	情報ネットワーク、サイバーセキュリティ	ネットワークの大規模化・複雑化に向けたネットワークの制御やセキュリティについて、生物の群れの仕組みや機械学習、制御理論、ブロックチェーンなど様々なアプローチで取り組んでいます	ネットワークの制御・セキュリティ
查 澳龍	意思決定問題、組合せ最適化、Operations Research	実社会の課題や応用場面から数理モデルを抽出し、最先端のアルゴリズムによって最適解を効率的に解くことで、社会課題の解決に資する確かな意思決定を支援する研究を行っています	生産計画、物流輸送、パッキング、モデル検査、自動推論
坂間 千秋	知能情報学	人間のように思考する AI (人工知能) を実現するための基礎研究をしています	AI 応用
曾我 真人		VR や AR、人工知能を使って、生活を楽しく、学習を賢く楽しみながら、世の中を便利にしようとしています	エンターテインメント系、学習支援系、および、それらへの AI の応用など
陳 金輝	聴覚モデル、Multi-modal Information Processing、音声処理、機械学習、画像処理		
塚田 晃司	通信工学、情報ネットワーク、減災情報システム、データベース	山間部などデータ通信環境が整っていない地域でも情報共有できる森林エリアネットワークを構築します	情報通信、ネットワークサービス系の分野
床井 浩平	ヒューマンインタフェース、インタラクション、高性能計算、エンターテインメント、ゲーム情報学	体験の伝送と再現や遠隔臨場体験（遠隔体験共有・遠隔行動誘導）などの研究を行っています。	リアルタイムCG、バーチャルリアリティ、拡張現実、点群処理、画像処理等を使った課題解決
Hanif Fermanda Putra	XR ソフトウェア開発、マルチモーダル情報処理、インタラクション	マルチモーダル情報活用し、超高齢社会の健康・介護課題の解決を目指します。	エンターテインメント系、信号画像処理、XR・VR 系
中村 恭之	知能情報学、ロボティクス、知能機械システム、知覚情報工学、知能ロボティクス、機械力学、メカトロニクス	自動運転に必要ないろいろな認識技術を見つけようとしています	様々な環境下での画像処理・認識技術
八谷 大岳	知能情報学	データから未来を予測するアルゴリズムを作っています	データを扱う課題全般
原田 利宣	デザイン工学	コンセプトに対応するデザインの中の視覚語を見つけ、それを応用したデザイン開発を行っています	デザイン企画・調査分析、感性工学、プロダクトデザイン、グラフィックデザイン、データマイニング、形状処理、UX デザイン
古川 淳一郎	知能ロボティクス	ヒトの動きや意図を読み取り、外骨格ロボットをはじめとするアシストロボットを制御することで、ヒトの動作を支援する技術の研究を行っています。	ロボットの学習制御、生体信号の計測と応用、動作解析・動作予測、介護やリハビリテーション分野における支援技術の開発
松延 拓生	認知科学、ヒューマンインタフェース、インタラクション、応用人類学、デザイン学	人間の眼球の動きからわかる特徴を使って、デザインの評価を行ったり、情報システムを直観的で使いやすいものにしていきます	眼球運動を分析するソフトウェア技術を応用したデザイン評価やユーザの特性の把握
宮本 伸一	通信工学、情報ネットワーク	Wi-Fi や Bluetooth に通信障害が起きた際の主たる原因を見つけようとしています	自営系無線通信全般。Wi-Fi や Bluetooth の通信を妨げる原因の発見と対策技術の提案。各地域課題解決に適した無線通信システムの提案。

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
村川 猛彦	ウェブ情報学、サービス情報学、学習支援システム、図書館情報学、人文社会情報学	コンテンツ（プログラムコード）に注目して、プログラミング教育をサポートします	Web サービス
吉野 孝	グループウェア、ヒューマンコンピュータインタラクション、コミュニケーション支援、多言語・異文化コラボレーション支援、医療情報共有支援、防災・減災支援システム、データマイニング	情報通信技術の社会的応用に興味があります。実社会の問題を、情報通信技術を用いて解決する方法を一緒に考えていきましょう。一緒に問題解決をしていきましょう。	情報通信システムの構築関係の研究
吉廣 卓哉	情報ネットワーク、組合せ最適化、IoT、スマート交通、深層学習、データ分析、医療支援、クラウドセンシング	コンピュータを用いて社会を改善しようとしています。最適化や情報ネットワーク、スマート交通、IoT に加えてデータ分析や深層学習、行動経済学による行動変容等の幅広い技術を用いて、社会を改善する仕組みを探求しています。	IoT 技術の応用、情報ネットワーク、スマート交通、データ分析、深層学習、クラウドセンシング等

観光学部

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
Adam Doering	Japanese Studies、倫理と哲学、Surf Tourism、Tourism and Coastal Environments、Lifestyle Sports		
遠藤 理一	観光社会学・観光史		
大浦 由美	観光学、林業経済学	森の恵みを活用したよりよい観光のありかたを探っています	森林や農山村での社会／地域貢献活動
香月 義之	観光学	観光地の魅力を構成する要因を明らかにし、観光誘客に結び付くモデル構築を行っています	destination management、データ分析、観光地ブランド策定、観光地域づくり全般
加藤 久美	地域のウェルビーイングとエンパワメント、Sustainable tourism management、持続性コミュニティ レジリエンス クリティカル クリエイティブ	オーバーツーリズムなどのない、地域の経済、社会、環境を高める観光地域マネジメントの方法を研究しています	持続可能な観光地域マネジメント、人材育成、ESG 戦略
木川 剛志	観光映像、スペース・シンタックス、近代都市史、ドキュメンタリー映画		
北村 元成	観光学、デザイン学	観光・地域をより良くデザインすることを研究しています	グラフィックデザイン、ブランドデザイン
木村 ともえ	観光学、マーケティング、ブランディング	地域が観光に取り組む時にどんな事を行えばいいのかを研究しています。	官民協働、ツアープランニング、観光プロデュース
佐々木 啓	観光学（旅行者、観光政策、観光地、観光資源）、環境学（ランドスケープ科学、環境教育）	オーバーツーリズムの抑制および観光に関する財源・税等のあり方などに関する研究をしています。それに加え、観光施設・国立公園・展示（ディスプレイ）・エデュテインメント・サウナツーリズムの研究もしています。	観光および環境に関すること（社会科学の範囲で。左記の研究分野・研究テーマに関するものはとくに歓迎です）に加え、アンケート調査および各種データの分析。
佐々木 壮太郎	消費者行動、マーケティング		
佐野 楓	商学、観光学	観光を研究し、地域に還元するツーリズム 2.0 時代を検討しています	ツーリズムマーケティング、destination management、観光客行動（観光経営全般）

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
柴本 百合香	観光教育、Educational Technology	学校内外を問わず、人がなにかを学習する際に、より効果のあるプログラムをデザインしようとしています	学習・教育のためのプログラム設計、テクノロジーと学習・教育
宋 多情	文化人類学、観光学	島嶼地域における世界自然遺産とエコツーリズムに関する研究(主なフィールド:奄美大島、徳之島、韓国・濟州島)を行っています。インタビューや参与観察を通じて、観光にかかわる多様な立場の人々の意識や行動について調べています。	地域が進める観光の取り組みに対し、関係者への聞き取り調査などを通じて、意見の整理や方向性の検討をお手伝いできます。
竹林 明	観光地マネジメント、体験型海洋観光の教育効果、HRM	帆船やシーカヤックなどの海洋観光を通じて、海についての理解と自分自身の理解を深めます	社外研修制度としての野外教育プログラム提供、海洋体験を通じた青少年教育、観光(地)ビジネスのマネジメント
竹林 浩志	経営学、組織論	個人の意思決定を組織の意思決定につなげることは	
Chakraborty Abhik	環境政策、環境配慮型社会、人文地理学、地理学、サステナブルツーリズム	山岳地域と寒冷地域の自然、社会、観光の関係を調べています	
出口 竜也	経営学、経営学、観光	観光経営の現場を人類学の見方で観察しています	観光人材育成のあり方
永瀬 節治	建築計画、都市計画	街路や公園・広場などの公共空間、景観、歴史的建造物を活かした地域活性化の方法を考えています	左記テーマに関わる地域政策に関する地方自治体の取り組みを支援しています
鍋倉 咲希	観光社会学、モビリティーズ・スタディーズ	観光や移動がどのように社会のあり方を変えるのか、コミュニケーションやコミュニティの変化に注目して研究しています	観光社会学、ライフスタイル移住、ノマド
東 悦子	外国語教育	和歌山から海外へ移民・移住した先人の歴史を後世へ伝えようとしています	
Husna Zainal Abidin	観光学	I try to understand how technology can be used for positive tourism experience	How to improve tourism management and marketing to a global market
堀田 祐三子	観光学、社会システム工学	観光をよりよいものにするための研究	公益性に資する取組
松田 敏幸	観光学	観光振興の効果を測り、まちづくりの方向性を考えていきます	観光分野の計画策定に関する助言・観光振興による経済波及効果測定 など
八島 雄士	会計学、経営学	事業の計画から振り返りまでを1つの流れで円滑に進める方法を現場の方と一緒に考えます	経営ツールを適用する研究ですので、どんな分野でも可能です
吉田 道代	観光学、社会地理学、ジェンダー、オーストラリア	日本社会の中で当たり前と思って見過ごされがちな観光に関わる差別や不公正の問題への気づきを促し、改善するための方策を探っています	観光に関わる性差別・ジェンダーステレオタイプに関する問題への気づきと改善

社会インフォマティクス学環

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
竹内 哲治	金融、ファイナンス、経済統計	金融の新しい技術と制度について研究しています	
竹田 明弘	経営学	組織に所属する従業員がどうすればイキイキ働けるかを研究しています。また、病院管理、医療管理も専門としています	経営管理全般 病院管理、医療管理
松田 憲幸	教育工学、学習支援システム、認知科学	社会人専門職が現場経験を分析することで成長するメカニズムを作ります	実践知の習得を促す育成

その他 役員

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
添田 久美子	教育制度、教育政策、教師教育		

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
野村 孝徳	光工学、光量子科学、計測工学	変なカメラの研究をしています	光学全般（細胞等の可視化、光学系の設計、光学素子検査など）
本山 貢	健康科学、運動医学	高齢者の健康づくりにおいて食事や運動に関する研究をしています	ウエルビーイング

その他 紀伊半島価値共創基幹

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
阪井 加寿子	観光学、地域研究、食品農業経済	都市・農村交流による地域再生について研究しています	地域（農山村）貢献
中尾 彰文		地域・製品・技術・サービスなどを対象として、温室効果ガス排出量の削減に関する研究をしています	地域・製品・技術・サービスなどの温室効果ガス排出量の比較評価
西川 一弘	社会教育・生涯学習、交通論、鉄道防災、鉄道防災教育	電車に乗車中、津波が来た時の避難について研究しています	鉄道の津波防災対策や車内防犯対策
吉村 旭輝	日本史、博物館学、文化人類学、民俗学	祭礼で行なわれる芸能のパトロンと芸能者の交渉過程を明らかにしようとしています	芸能や祭礼の復興や継承

その他 教育機構

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
宇野 健二	教養英語	プレゼンテーション、e-learning を取り入れた実践的教養英語のシラバスを作成しています。	英語教育全般
梅田 礼子	英語学、言語学、外国語教育	英語教育：英語の文法や語彙、発音やリズムを分かりやすく、できれば楽しく教える・学習するには。批判的思考力を育てるには。日英の文化の違い、異文化コミュニケーションなどを考えています	英語の発音、リズムが分かりやすい歌やダンスの教材動画、健康にもつながる楽しい体操など
川島 秀則	数学教育	数学の授業について考えています。	
川橋 裕	情報セキュリティ、TCP/IP ネットワーク	毎日の仕事を滞りなくできるように環境を維持しています	情報ネットワーク全般、情報セキュリティ全般
川端 由美子	産業社会学、教育社会学	人の数だけ人生（キャリア）があり、働くことは人生の大半を占めます。どのように働くか、生じている問題は何かを研究しています。	企業におけるキャリア形成全般（採用、教育、女性活躍、人事制度、1on1、ミドルシニア向けキャリア研修など）。1級キャリアコンサルティング技能士資格を保有しています。
佐藤 祐介	社会教育学、天文教育、科学コミュニケーション	現代的な社会教育・生涯学習のあり方について、実践をまじえて研究しています。特に、科学の学習を学校や子どもだけではなく、おとなをふくめた全ての人たちに届ける仕組みづくりをしています。	自治体の社会教育（生涯学習）計画策定、市民の科学リテラシーの向上等に関する企業の社会貢献の計画策定
千田 まや	ヨーロッパ文学	20世紀のドイツの文学作品を手がかりにして、当時の思想を研究しています	ドイツ情報
西村 竜一	ウェブ情報学、サービス情報学、知能ロボティクス、学習支援システム、知覚情報処理	音などをつかって人と人、人と機械やロボットとのコミュニケーションを豊かにするためのIT技術を開発しています	データサイエンスや人工知能
橋本 唯子			
藤本 章宏	情報ネットワーク	スマートフォン等を協調動作させることで、簡易・局所的なクラウド環境を作ろうとしています	ネットワークを活用したアプリケーションの開発
三浦 浩一	知能情報学、情報ネットワーク	脳活動計測により認知状態を分析しています	

その他 Well-being 機構

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
小河 健一	糖尿病	糖尿病の予防や治療、合併症の進行予防や治療に関して研究しています	糖尿病全般
森 麻友子	臨床心理学	発達障害の効果的な支援を明かにしようとしています	障害者雇用

その他 国際イニシアティブ基幹

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
飯田 次郎	国際開発協力、ユーラシアにおける国際協力	社会・文化・経済や対外関係の視点と、ソーシャル・キャピタルに注目して、中央アジアの人々の生活を向上させる方法を研究しています。	中央アジア、ロシアを含むユーラシアにおける国際協力
GABRAKOVA Dennizta Stefanova		現在における環境と知のありさま、衰退という過程に関する創造的なアプローチについて研究しています	
嶋本 圭子	日本語教育	和歌山に住む外国人の親が、和歌山に住んでいてどんなことに困るかを調べています	自治体の外国人中長期滞在者への取り組み
藤山 一郎	教育工学	ボランティア活動のあり方について研究しています	人材育成
Mohamed Elbarbary	文化遺産の管理と保護、持続可能な観光、言語景観、場所のセンス	私は多民族が暮らす観光地での観光客の行動を研究している。これは、提供されるサービスの質を向上させ、訪問者の経験を改善するのに役立ちます。	観光データの統計分析と解釈
安本 博司	教育社会学、日本語教育	アイデンティティ形成と地域との関連について研究しています	外国人支援
山北 隆太郎	スポーツ（イベント）マネジメント	マラソン大会など、定期開催イベントがなぜ、どのように衰退・復活するのかを研究しています	イベントマネジメント、科学哲学、質的データ分析、プロセスによる理論化

その他 イノベーションイニシアティブ基幹

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
秋山 演亮	木質科学、無機材料、物性、固体地球科学、科学教育、国際関係論、航空宇宙工学、衛星利用、IoT、成層圏気球	宇宙産業を支える教育、教育手法研究、政策研究、産業化推進などを研究しています	宇宙開発関連全般、宇宙教育全般、宇宙関連産業化、宇宙利用、人材育成全般
似内 映之	光工学、光量子科学	光を使って食品の中の異物を見つけようとしています	食品中の異物の検査、果実中の虫の検出
雪谷 俊之			
和田 真治		eスポーツにおける地域社会の課題解決とまちづくりについて研究しています	郊外の過疎化した学校や高齢化福祉施設の課題を掲げる行政や、Z世代や高齢者をターゲットにした企業

その他 運営支援組織

氏名	研究分野	研究テーマをわかりやすく	対応可能な分野
満田 成紀	ソフトウェア工学	情報システムを早く・安く・上手く作る手法を探索しています	情報システムの開発・活用